〔英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕 ③

171How <u>is</u> [are] your **family**? 『ご家族はお元気ですか?』 family [355=1] \boxtimes ※ アメリカでは family を単数扱いとすることが多い。 名家族、一家、世帯 There are five (people) in my family. 『うちは5人家族です。』 Emi lives in Kyoto with her family. ☆ 家族全体を1つのまとまりと して見るときには単数扱いに、 『エミは家族といっしょに京都に住んでいます。』 家族の1人1人に焦点を置く His family is large. 『彼の家族は大家族です。』 ときには複数扱いになる。 Say hello to your family. 『あなたの家族によろしく。』 ※ say hello to ~ 「~によろしくと言う」→ 【No. 22 … hello】 172make [メイク] ^{発音注意} ① Let's make a desk. 『机を作りましょう。』 \boxtimes Who made this chair? \rightarrow My brother did. 動 ① (~を)作る 『だれがこのいすを作りましたか?』『私の兄です。』 ② [人・もの] を~(の状態)にする Two and three **make**(s) five. $[2 \neq 3 \neq 3 \neq 5]$ (2+3=5) 活用 : made [メイド] - made - making **make**〔人〕〔物〕 = **make**〔物〕for〔人〕『〔人〕に〔物〕を作る』 3単現形: makes [メイクス] Emi **made** me a dress. = Emi **made** a dress for me. 『エミは私にドレスを作ってくれました。』 make a mistake = make mistakes 『間違える』 ※ くわしくは【単語帳 No. 45… to、No. 46… for】を参照のこと。 **make** friends (with \sim) This car is **made** in Japan. 『この車は日本製です。』 『~と友達になる、親しくなる』 ※「~製」というときには、時制は現在形を使うのがふつう。 make up one's mind 『決心する』 That desk is **made** of wood. ※ wood [ウッド]「木材、材木」 『あの机は<u>木製です</u>[木でできている]。』 発展 be made from ~ Wine is **made** from grapes. ※ grape [グれイプ] 「ぶどう」 be made of ~ 『ワインはぶどうから作られます。』 『~でできている、~から作られる』 ※ 原材料の形が残っていないときは 2 **make**〔~〕〔…〕『~を…(の状態)にする』 from、残っているとき(例. 机が 木から作られるなど)は of を使う。 He will make me happy. 『彼は私をうれしくさせるでしょう。』 \rightarrow [No. 19... from] [No. 124... of] The news **made** her sad. 『その知らせは彼女を悲しませた。』 ※ ~の部分には名詞か代名詞の目的格、…には形容詞が入ることが多い。 173Japan [デぁパぁン] I am from Japan. = I come from Japan. 『私は日本出身です。』 \boxtimes We will go to **Japan** next year. アクセント注意 『私たちは来年日本へ行くつもりです。』 名 日本 【略語は JPN】 Tom left Japan yesterday. 『トムは昨日日本を出発しました。』 派生語:Japanese(日本語、日本人) Japan is an island country. 『日本は島国です。』 → 【単語帳 No. 133】 174lunch [=>+] 発音注意 \square He had [ate] **lunch** at one. 『彼は1時に昼食を食べました。』 名 昼食【aをつけず、複数形にもしない】 Let's have **lunch** here. 『ここで昼食を食べましょう。』 ※ 直前に形容詞がつくときには What do you want to <u>have</u> [eat] for lunch? 形容詞の前に冠詞がつく。 『あなたは昼食に何を食べたいですか?』 after **lunch** 『昼食後』 school **lunch** 『給食』 We played soccer after lunch. a lunch box 『弁当箱』 『私たちは昼食後サッカーをしました。』 ※ この a は box に対する冠詞

〔英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕 ⑤



It's very hot today. 『今日はとても暑い。』 It's hotter today than yesterday. 『今日は昨日より暑い。』 Summer is the hottest of all seasons. 『夏はすべての季節の中で一番暑い。』 ※ hotter, hottest のスペリングに注意! (tを重ねてから er, est をつける) I want something hot to eat. 『私は何か熱い食べ物がほしい。』 This salt is too hot. 『この塩は辛すぎます。』

☆ cold は「寒い」、cool は「涼しい」→【単語帳 No. 510…cool】
 It's very cold today. 『今日はとても寒いです。』
 Are you cold? = Do you feel cold? 『あなたは寒いですか?』
 I wanted something cold to drink.
 『私は何か冷たい飲み物がほしかった。』

My father has a **cold**. 『私の父は風邪をひいています。』 Emi often catches (a) **cold**. 『エミはよく風邪をひきます。』

Emi speaks English well. 『エミは上手に英語を話します。』

Emi is a good speaker of English. ※ 上とほぼ同意の文。
 ※ speaker [スピーカァ]「話し手、演説者、(音響機器の)スピーカー」

I know Tom's father well.

『私はトムのお父さんをよく知っています。』

Did you sleep **well** last night?

『あなたは昨夜はよく眠れましたか?』

Everything is going well. 『すべてうまくいっています。』

I don't feel well today. 『私は今日気分が良くありません。』

I hope (that) Tom will get **well** soon.

(→『私はトムがすぐに良くなることを望みます。』)
 →『トムがすぐに良くなりますように。』

Well, <u>let's see</u> [let me see]. 『ええと、そうですねえ。』
 ※ 返事につまった時や、次に言うことを考えているときなどに使う。
 →【単語帳 No. 678…let】も参照のこと。

¹⁷⁸ . ⊠ music [ミュ−ズィック]

= Let me see. = Let's see.

名 音楽【aをつけず、複数形にもしない】派生語:musician(音楽家)→【単語帳 No. 398】

→ 【単語帳 No. 294… see】

listen to **music** 『音楽を聞く』 <u>pop</u> [popular] **music** 『ポップ音楽、大衆音楽』 rock **music** 『ロック音楽』→【単語帳 No. 996…rock】 classical [ク**ラぁ**スィカル] **music** 『クラシック音楽』 write **music** 『作曲する』/ read **music** 『楽譜を読む』 I like music. 『私は音楽が好きです。』

Let's listen to **music**. 『音楽を聞きましょう。』

Tom is listening to **music** on the radio. 『トムはラジオで音楽を聞いています。』 →【単語帳 No. 652…radio】

What kind of **music** do you like? 『あなたはどんな(種類の)音楽が好きですか?』 →【単語帳 No. 411…kind】

52ページ

〔英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕 (5)

$\stackrel{179}{\boxtimes}$ hard $[n-F]$	Study hard. 『一生懸命[熱心に]勉強しなさい。』			
副 一生懸命に、熱心に、激しく	It is raining hard. 『激しく雨が降っています。』			
形 難しい (⇔ easy) (= difficult) 熱心な、勤勉な、つらい かたい (⇔ soft)	It's <u>hard</u> [difficult] for me to finish the work. 『私にとってその仕事を終えるのは難しい。』			
[比較変化] hard - harder - hardest	Ken is a hard worker.『ケンは働き者です。』 ※ 形容詞			
a <mark>hard</mark> worker 『働き者、勤勉な人』	= Ken works <mark>hard</mark> . 『ケンは熱心に働きます。』 ※ 副詞			
have a (very) hard time 『(とても)つらい経験をする』	Emi had a hard time. 『エミはつらい経験をしました。』			
	This bed is too hard . 『このベッドは硬すぎます。』			

180 be [ビー] ※ be は原形 (もともとの形)。主語・時制 (現在・過去) に応じて、am, are, is, was, were に変わる。

- 動 ① ~になる (= become)
 ② (~に) いる、ある
 ③ ~です、~だ
- 助 (1) ≪be 動詞 +~ing で≫ ~している、~していた (2) ≪be 動詞 + 過去分詞で≫ ~される、~された

活用: am, are, is【原形は be】 - was [ワズ], were [ワ~] - been [ビーン] - being

> ※ 活用の詳細については 下記の表を参照のこと。

- ☆ am, are, is, was, were をまとめて be 動詞という。
 ① I want to be a teacher. 『私は先生になりたい。』
 ① Be quiet. 『静かにしなさい。』
 ① Don't be shy. 『恥ずかしがらないで。』
 ② He will be at home tomorrow. 『彼は明日家にいるでしょう。』
 ② There is a pen on the desk. 『机の上にペンが1本あります。』
- ☆ ③の用法については【単語帳 No. 11~13… am, are, is】 【No. 642~643… was, were】を参照のこと。

(1) I am studying English now. 『私は今英語を勉強しています。』

(2) This book is written in English. 『この本は英語で書かれています。』

☆ 詳しくは、かんたん英文法 【助動詞】を参照のこと。

原形	現在形 「いる」「ある」「~です」	過去形 「~でした、~だった」	過去分詞形	~ing 形
be [ビー]	am [あム]	was [フズ]	been [ビーン]	being [ビ ーイング]
	is [イズ]			
	are [アー]	were [-כ]		
 ① [命令文]の文頭に 使う。 	☆ 主語と時制[現在/過去]に応じて使い分ける。		中学英語では	中学英語では それほど出題
 ② [否定命令文]で Don't の後ろに 使う。 	1人称・単数 (I) → am, was 2人称・単数 (you 「あなた」) → are, were		現在完了形の 文で使われる のがふつう。	されないが、 前置詞の後ろ で使うことが ある。
 to be のかたちで [不定詞]を作る。 	3人称·単数 (he, she, it, Tom, my mother, the dog, this pen など) → is, was		☆ been の使用例文については No. 16…have, No. 253…busy No. 371…sunny, No. 372…cloudy No. 383…sick, No. 550…lonely を参照のこと。	
 ④ [助動詞]の後ろに be 動詞を使う時 cは be になる。 	を使う時 (数) (の) 生品 (we, you (のなたたら), they, the boys my friends など) \rightarrow are were を使う.			

© 英語ブロック 2009 (http://eigoblock.com/) [編集・加工・販売等を禁じます]